

SENSHU
University Kitakami High School



やりたいことがあるキミへ

勉強も、部活も、自分のための時間も

なんだって真剣勝負。

専大北上なら、全部本気で向き合える。



期待しよう、挑戦できる自分に。

飛び込もう、成長できる環境に。

さあ、しっかりと前を見据えたなら

ここがキミのスタートラインだ。

ひらけ、ミライ!

行動を決意したキミへ

自分で考えて、動き出す。

簡単じゃないけど大事なことだ。

今、思い切って一歩踏み出せば

昨日と違う自分にきっとなれる。



CONTENTS

- 2-4 Introduction ひらけ、ミライ!
- 5 SENSHU News
- 6-9 専大北上の「新しい学び」
- 10-11 新校舎イメージ
- 12-13 充実の3学科・学校全体像紹介
- 14-15 普通科 ディープラーニングコース
- 16-17 普通科 アクティブラーニングコース
- 18-19 グローカルビジネス科
- 20-21 メカニックエンジニアリング科
- 22-23 進路&専修大学・高大連携
- 24-25 卒業生メッセージ
- 26-29 部活紹介
- 30-31 学校生活紹介(イベント等)
- 32-33 Q & A・就学支援金制度・奨学生制度紹介
- 34-35 建学の精神・スクールポリシー

仲間と一緒に頑張りたいキミへ

一緒に笑ってくれる友達がいる。

切磋琢磨しあえるチームメイトがいる。

一人じゃないって分かっているだけで

どんなことでもできちゃうんだ。



未来に進みたいキミへ

専大北上にあるのは

たくさんのチャンスと限りない可能性。

ドキドキもワクワクも胸いっぱいに詰め込んで

これからを創る学びを始めよう！



ムらけ、ミライ！



新校舎

2023.8

現在進行中の校舎一体整備工事は、第一弾として新校舎が完成。4階建ての校舎は、普通教室ほかアクティブラーニングルーム、ラーニングcommonsを設置して「ミライをひらく」学びの場となりました。また、1階東側にあるグリーンホールは、イベント開催など地域の皆さんと交流の場となります。2024年4月からは、リニューアルした2号館と一体となる校舎で、多様な高校生活を作ってください。



News
SENSHU
University Kitakami High School



新学科

メカニックエンジニアリング科

エンジニアとは、「工学(エンジニアリング)に関する専門的な知識やスキルを持った人材」という意味です。メカニックエンジニアリング科は、大きな時代の変化があっても対応できる、エンジニアとしての根幹の知識とマインドを習得することを目的として始動します。



2024.4



「新しい学び」

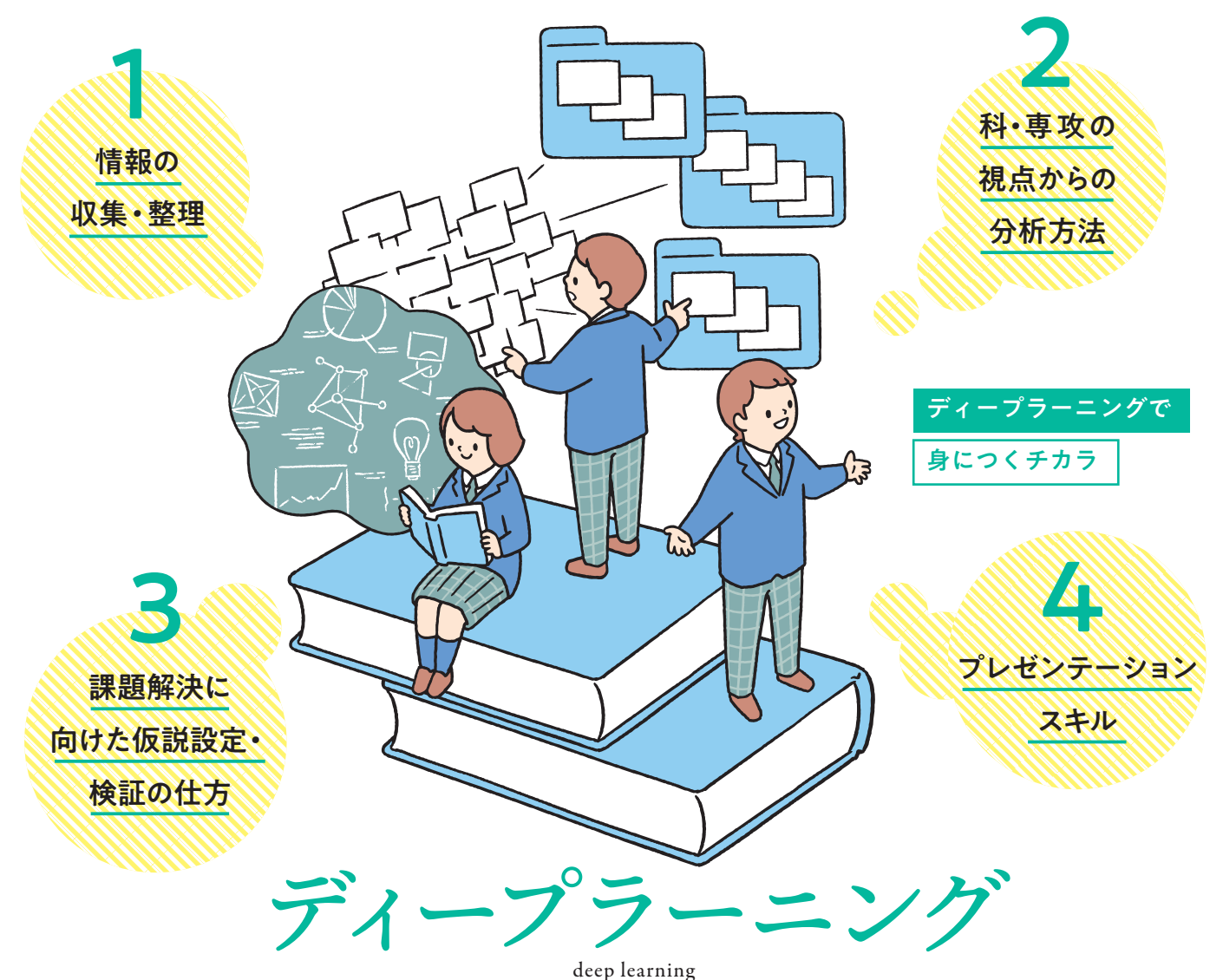
2022年から新カリキュラム・コースが始動。より「自分らしい学び」で個性を伸ばします。

PICK UP SENTAN

私が主役の探究プログラム「SENTAN」と学びを支援する専北DX

- 令和4年度文部科学省 新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）指定校
- 令和3年度経済産業省「未来の教室」実証校

専北の学びは一人ひとりの「学びたい」からスタートします。この学びをさらに推進するため、新校舎では、より未来の学びを実現できる環境になっています。デジタル技術を活用しながら、自分の強みを生かし、未来を創る学びは、全国からも注目されています。



ディープラーニング

deep learning

「ディープラーニング(deep learning)」とは、物事の本質に向かってアプローチし、そこから得た知見を地域・世界・社会につなげることで、よりよい未来を創る学び方です。多くの課題に直面していくこれからの社会に役立つような、自身の専門性を活かしたスキルや、未来を切り開く力を伸ばしていきます。

PICK UP deep learning

senkita juku 専北塾

2023 専北塾1期 内容例

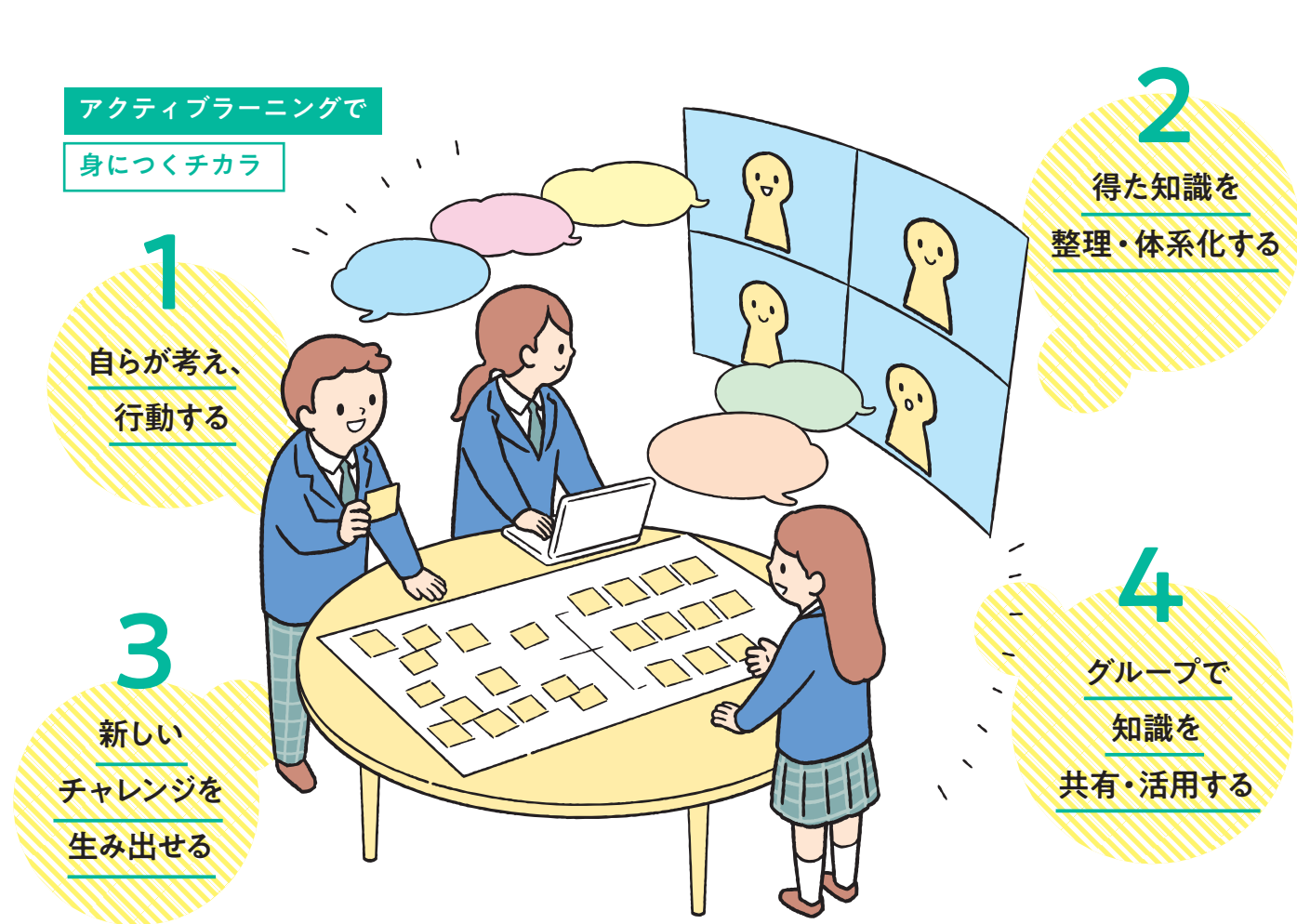
- <講座>
- 英検2級対策講座
- 公務員試験対策講座
- 宇宙の始まりとビックバン(オンライン)
- 半導体講座
- 論理表現期末試験対策
- 理科基礎質問コーナー

- <講演会>
- 元国際線機長の考える人生の法則



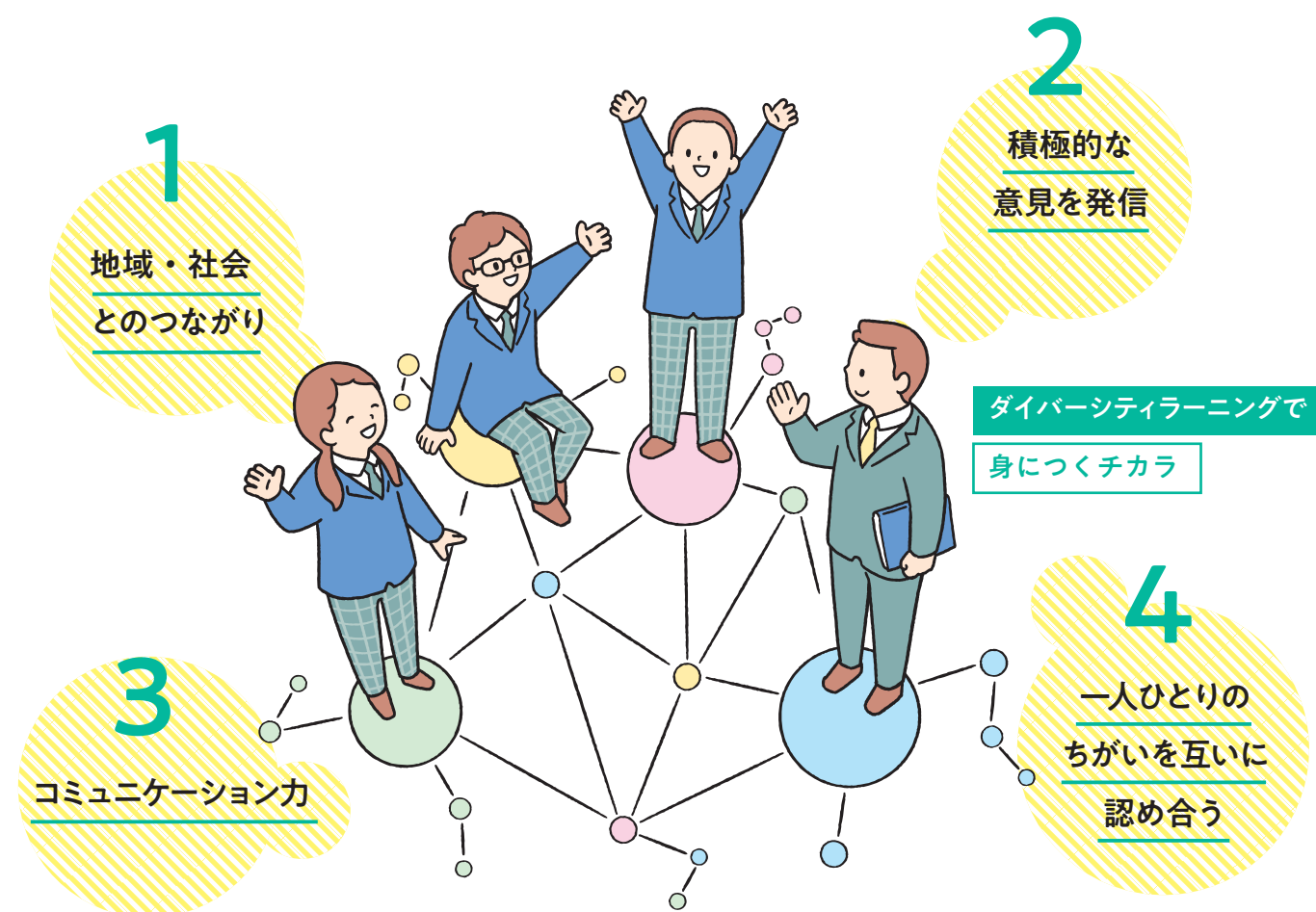
「学びたい」をかたちにする「専北塾」

放課後・長期休暇中での新しい学びの場として、「専北塾」がスタートしました。これまでの参加者限定・必修型の課外授業のあり方を見直し、一人ひとりの「学びたい」を大切に、自ら選択し、専門性を高める学びのシステムが「専北塾」です。進路に合わせた資格取得等に向けた講座、大学との連携による専門性を高める講座、地域のさまざまな事業者と連携した専門講座など主体的に学べる講座により、自分らしい学びの実践につなげます。



アクティブラーニング active learning

「アクティブラーニング(active learning)」とは、自分自身で考え、行動することで学習効果を高める学び方です。教師ではなく生徒を学びの中心とし、「学び」そのものが楽しくなるような授業を実践します。また、地域や世界での人との出会いも大切にし、一人ひとりの興味関心を生涯を通した強みとして育てていきます。



ダイバーシティラーニング diversity learning

「ダイバーシティ(diversity)」は「多様性」と訳され、「さまざまなちがいがある人が互いにつながり合っている」状況のことを指します。専大北上にもさまざまな生徒が通っているため、それぞれの個性を認め合うことで前向きな学校文化をつくり、また教員のサポートや新しい環境の活用によって「私らしい学び」を実践していきます。

PICK UP active learning



北上市・企業との連携による
社会につながる学び

本校は、北上市と多世代における人材育成、多様で持続可能なまちづくりの推進に向け連携協定を締結しています。地域全体を探究・学びの場として協力いただくほか、高等学校はじめ専門学校、幼稚園を活用し、生涯学習・スポーツ活動の推進、健康福祉の増進、子どもの健全な発達・発育に向けた取り組みや子育て支援等、北上市そして様々な企業・団体と連携しています。



協働で高校の部活動を未来のかたちへ
総合型地域スポーツクラブ「SVきたかみ」

総合型地域スポーツクラブ「SVきたかみ」との連携では、高校生のみの部活動から、小学生、中学生、今後は高齢者の皆さんとのつながりをもった部活動のかたちへ変化していきます。自分の競技力を高めるだけではなく、スポーツや文化活動を支える、生涯にわたってスポーツ・文化活動を楽しむ、さまざまな種目・分野を体験するなど、地域の多様な皆さまと対話を重ねながら、新しい部活動のあり方を構築していきます。

PICK UP diversity learning



一人ひとりの個性を大切にする環境づくり

専北ではさまざまな個性が尊重されます。新校舎はエレベーターの設置など全面バリアフリーになり、トイレも各階に多機能トイレを配置、男子トイレ個室化やジェンダーフリートイレの導入など、さまざまなちがいに対応したかたちになっています。また、何かつまづきがあった場合にも、日常的な教員とのコミュニケーションのほか、カウンセリングルーム「ほのぼのルーム」で、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家と安心して話す時間をつくることができます。



冬服

夏服

個性や考え方の尊重

自分の特性や考え方を大切にしたい選択ができる取り組みのスタートとして、制服の選択制度が導入されました。

未来をひらく！

新校舎、完成

新校舎は2023年から、

一人ひとりの「未来を創る学びの場」として、利用がはじまっています。

多様な人が自然と集い、認め合い、学びあう。

一人ひとりに、そして、地域にも地球にも優しい校舎が誕生しました。



ディープラーニング

最新の教育機能を備えた学びの空間



普通教室は、全教室にプロジェクターと投影対応ホワイトボードを設置します。今年度より一人1台端末を導入したことで、教師と生徒間での双方向の授業を実現します。一体となる新校舎とリニューアルする2号館は、生徒全員が端末を同時使用できるネットワーク環境となります。

アクティブラーニング

生徒一人ひとりが学び中心となる時間



アクティブラーニングルームやラーニングコモンズ、各ホールは、生徒同士がグループワーク等で情報収集・共有・整理を自由に行えるスペースです。可動式の机・イス、大型モニター、プロジェクターを使用し、多様な学びの時間とします。

ダイバーシティラーニング

ちがいを認め合えるコミュニケーションの場



新校舎にはエレベーターを設置し、ジェンダーフリートイレ導入など多機能トイレを各階に配置しました。令和6年度中にグラウンドを人工芝化し、体育実技、サッカー等の部活動ほか地域の皆さまとのふれあいの場として活用していきます。

学科紹介

1年生

2年生

3年生

普通科

学びを究める
ディープ
ラーニング
(DL)コース



深く学ぶ
基礎をつくる

学問探究専攻

より深い学問探究に向けた、
広く深い学びの実践

進路に向けた
専門的な分野での探究の実践

詳しくは
P.14 へ

PBL専攻

※PBL= (Project Based Learning)

自分の学びを活かす
プロジェクトの推進

プロジェクトを世界、
そして次のキャリアへ

学びを活かす
アクティブ
ラーニング
(AL)コース



アクティブに
学ぶ基礎をつくる

福祉・保育・ 幼児教育専攻

向き合うための基礎を学ぶ

福祉・教育の現場に向き合う

情報ビジネス専攻

学びを実社会につなげる

ビジネスを通して世界を考える

詳しくは
P.16 へ

スポーツ専攻

身体の構造を理解し、
パフォーマンスへつなげる

多様なスポーツの関わりから、
自分とスポーツの関わり方を考える

地域・世界のビジネスを創る

グローバル ビジネス科



ビジネスの
基本を学ぶことで
社会を知る

実習実体験を通してビジネスを学び、
そこで得た知見を社会で活かす

資格取得等により専門性を高め、その知識を
世界・地域の将来のビジネス・進路に活かす

詳しくは
P.18 へ

未来を創るエンジニアになる

メカニック エンジニアリング科



ものづくりの
基本を学ぶことで
社会を知る

自動車の知識を深め、
エンジニアとしての技術を磨く

エンジニアとしての体験を積み、
資格取得に向けて技術・知識をさらに深める

詳しくは
P.20 へ

ミライをひらく! 3つの学科

高校での
学びを活かして
地域・世界へ

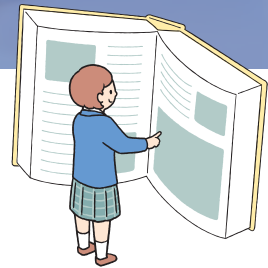
専修大学
石巻専修大学
専修大学北上福祉教育
専門学校(KTS)へ進学

自分で選び取る未来
学びを深めた先にある
大学・専門学校への進学

実践的な
学びと経験をもとに
ビジネスやエンジニア
の道へ



学びを究める



普通科 ディープラーニング (DL) コース

未知に対して、さまざまな知識を結び付け、新しい解を生み出す力。さまざまな事象を論理的に整理し、そこから本質を見出す力。深く学ぶための基礎的な知識・姿勢を身につけるとともに、学問探究、PBL (Project Based Learning : 課題解決型学習) を通して、「未来を創る力」を高めていくコースです。

●学問探究専攻

この専攻は、自分の学力や目標に合わせて基礎・標準・発展から選択して学習を進められます。定期テストがない分、単元テストなどが大切になるので、日々コツコツと勉強する力がつきます。

●PBL専攻

PBL専攻は、自主的な探究活動が多く、何もないところから何かを生み出す力がつきます。また、グループ活動も多く、コミュニケーションを活発にとるため、和やかな雰囲気の中で学ぶことができます。



アドバイザー 石川一郎 21世紀型教育機構理事

現在、多くの学校のカリキュラムマネージャーとして教育改革に関わる。主な著書に「学校の大問題」(SBクリエイティブ)「いま知らない後悔する 2024 年の大学入試改革」(青春出版社)

「自分の学びたい」を発見し、深め、「自分にしか創れない解」へ

ディープラーニングコースでの学びで大切なことは、「自ら学ぶこと」です。与えられたことをこなすほうがもちろん楽ですが、このコースでは、常に「何を学ぶか」「どう学ぶか」を自分で考え、自らの選択のもとに、自分らしい学び方を構築していきます。AI(人工知能)が様々な解を出することができる社会において大切なのは、自らが問いを持ち、それに対して行動する力です。自分の学びたいことを見つけ、深めていく中で、自ら発見した問いに、「自分にしか創れない解」を生み出すためのカリキュラムです。

1
年生

深く学ぶ基礎をつくる

1年生では、深く学ぶための基礎づくりとして、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、「探究の時間」では自分の知識を地域・社会とつなぎ、学びの活かし方、学ぶ意味を深めます。

学問探究専攻

学問探究に向けた、広く深い学びの実践

多くの進学校では、2年次から「理系」「文系」とコースが分かれての学習になります。学問探究専攻では進級・進学時にどの分野も選択できるように幅広い学問を受講し、その中で次のキャリアについて考えていきます。

PBL専攻

自分の学びを活かすプロジェクトの推進

週4時間の「Socio (ソシオ：本校設定科目)」では、自分の興味・関心領域の知識や経験、そして学校での学びと、地域・世界の課題を結びつけ、その解決に向けた取り組みを進めていく「プロジェクト」を進めていきます。

3
年生

進路に向けた専門的な分野での探究

3年生では、より深く、専門的な学びに進みます。文学系から医学部まで、それぞれの進路にあわせた必要な教科を選択でき、自分の希望に基づく進路の実現と、大学での本格的な研究につなげます。

プロジェクトを世界、次のキャリアにつなげる

「Socio」では、2年生から進めてきたプロジェクトをさらに深化。実践的な行動による課題解決に加え、専門家や団体・企業等とつながることによるプロジェクトの充実を目指し、大学でのより専門的な学びにつなげます。

多様な知にふれ、学びの領域を深めていく

学問探究専攻

選択ポイント

- 幅広い学問に触れてみたい
- 進路はじっくり考えたい
- そもそも学ぶことが好き
- 5教科をしっかり学びたい

学びたいことを深め、地域・世界とつなぐ

PBL専攻 (Project Based Learning)

選択ポイント

- 自分が将来学びたいことがある
- 自分のオリジナリティを高めたい
- 既に何かをチャレンジしている
- 外とつながる学びがしてみたい





学びを活かす



普通科 アクティブラーニング(AL)コース

自分の学びたいことを発見し、学びと社会とのつながりを見出しながら、「学ぶ意味」「学ぶ楽しさ」を深めていきます。
2年生からは各専攻の専門科目（2年生：週4時間、3年生：週6時間）があり、より専門的、実践的な学びを通して、未来を創る力を高めていきます。

この専攻では、福祉と保育の分野が学べるのが魅力です。福祉施設の見学や、実際に福祉の現場で働いている方の講義はとても勉強になります。また幼稚園に行き交流したり、子供用のお菓子やおもちゃを作る授業は楽しいです。
(福祉・保育・幼児教育専攻)

スポーツ全体のことや、スポーツ栄養、身体の基礎など具体的に学んでいます。専修大学から講師の先生方に来ていただき、専門的な授業もたくさんあります。グループワークや、実際に身体を動かしながらの授業は毎回楽しみです。
(スポーツ専攻)

経済や経営について興味があるので、この専攻を選びました。授業では、興味のある企業について調べたり、ビジネスそのものについて学べたりするのでとても充実しています。卒業後は専修大学の経済学部に進学し、将来は起業したいと思っています。
(情報ビジネス専攻)



アドバイザー 吉田清司 専修大学法学部教授

バレーボールの指導者として、1997年オーストラリア男子代表コーチ、2005年からは全日本男子アナリストに就任し北京オリンピック出場に貢献。現在はVリーグ1部東京グレートベアーズのハイパフォーマンスアドバイザーを務める

「多様な視点に触れ、学びと実践がつなげる」

アクティブラーニングコースの3つの専攻に共通することは、地域での実践者、大学の研究者等、多様な講師の専門性に触れることで、自分が興味のあることに對して、様々な角度から深められることです。例えば、スポーツ専攻の場合、「スポーツ生理学」や「トレーニング論」「スポーツ戦略論」のようなパフォーマンスにつながるものもあれば、「スポーツによるキャリア形成」「スポーツマネジメント」といったスポーツと社会との関わりを学ぶもので様々な視点でスポーツというテーマで学ぶことができます。その中で自分らしいスポーツとの関わり方を見つけることは、きっとあなたのキャリアにとって意味のあるものになるはずだ。

1
年生

アクティブに学ぶ基礎をつくる

1年生では、幅広い学問にふれ、自分が学びたいことを見つけます。学びは学校内にとどまらず、知識を幅広く活用する経験も積んでいきます。「アクティブ」な授業により、学ぶ楽しさを実感し、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。

福祉・保育・幼児教育専攻

向き合うための基礎を学ぶ

北上福祉教育専門学校等との連携により、人を支える、育てるための基礎知識を学びます。子どもから高齢者まで、多様な人と向き合うために必要なことを見極めます。

特色のある科目 ●社会福祉基礎 ●福祉・保育・幼児教育基礎

情報ビジネス専攻

学びを実社会につなげる

ビジネス基礎では、実社会でこれまで学んできたこと、経験したことがビジネスの世界でどのように活用できるのかを学び、自分のキャリアイメージを構築します。

特色のある科目 ●ビジネス基礎 ●情報処理

スポーツ専攻

身体構造を理解

2年生では筋・骨格の構造、エネルギー供給等のメカニズムを学ぶとともに、競技特性に応じたトレーニングの基本を学び、それぞれのパフォーマンスの向上につなげます。

特色のある科目 ●スポーツ概論 ●トレーニング論

3
年生

福祉・教育の現場に向き合う

演習などを通して、介護、保育、幼児教育等の現場で求められる知識・技術を理解します。さらに専門職として働くための視点を深め、次の進路につなげます。

特色のある科目 ●コミュニケーション技術 ●福祉・保育・幼児教育発展

ビジネスを通して世界を考える

マーケティング、グローバル経済など、多様な産業で活用できる知識を学びます。お金と商品といった「価値交換」と世界のつながりを理解し、次の進路につなげます。

特色のある科目 ●マーケティング ●情報処理 ●グローバル経済

スポーツの関わり方を考える

スポーツを科学的に見る目をさらに養いつつ、「スポーツを支える」側の実践を行います。さまざまなスポーツとのかかわり方を理解することで、進学や就職等につなげます。

特色のある科目 ●スポーツ科学特論 ●スポーツ総合演習

普通科のコース選択について

入学試験は「普通科」として、DLコース、ALコースは共通の試験・手続きとなります。コースの選択は、入学時のアンケートにより、DLコース、ALコースそれぞれ2～3クラスで1年生のカリキュラムがスタートします。また、2年生に進級する際に、それぞれの専攻を決定しますが、DLコースからALコースに変更すること（またその逆）も可能であり、総合的な探究の時間や各種進路ガイダンス等により、あらゆる可能性を否定しないコース・専攻選択ができます。

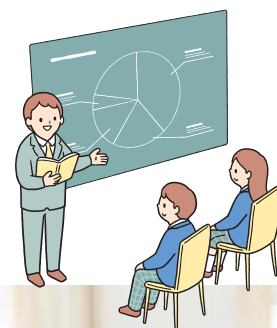




地域・世界のビジネスを創る

グローバルビジネス科

グローバル（Glocal）とは、「地球規模・世界規模」を意味するグローバル（Global）と「地元・地域」を意味するローカル（Local）という2つの英単語を組み合わせた造語です。「Think Globally, Act Locally.（地球規模で考え、地域・自分の身の回りから行動しよう）」という言葉もあるとおり、グローバルビジネス科は、世界規模に展開・通用する視点を育てるとともに、地域の産業や文化に向き合い、真に社会に必要とされるビジネスへ自分らしく関われるスキルとマインドを伸ばします。



これまで「世界」を意識して考える機会はあまりありませんでした。実際に、グローバル経済の時間や、SDGsを題材とした課題研究などによって、世界と私はつながっていると実感できました。さらにITの活用によって、世界のビジネスと私たちはさらに距離が縮まっています。世界視野にいろいろなチャレンジを考えられるのがこの学科の特徴です。

グローバルビジネス科では、「専北マルシェ」や「インターンシップ」等、実際の地域の事業者の皆さんと一緒に学ぶ機会がたくさんあります。実際に、簿記、会計、マーケティングなど、教室で学んでいたことをビジネスの現場で実践することは、難しいこともありますが、とても貴重な機会です。学んだことをすぐにリアルな社会で活かせることがこの学科の魅力です。



アドバイザー | 李 東勲 石巻専修大学経営学部教授

中小企業のマーケティング論を主に研究する。大学のゼミでは東松島市産のノリをテーマにするなど、マーケティングを実践的に学び、実行を通して応用力や社会的規範の習得を目指す。

「実践的な学びにより、ビジネスの本質を理解する」

ビジネスを学ぶとはどのようなことでしょうか？教室の中で「簿記」や「マーケティング」を学び、資格を取るということはビジネスを学ぶことにつながるのでしょうか？グローバルビジネス科では、専北マルシェのように、実際の社会の中でビジネスを実践する機会が複数設定されています。そして、それぞれの専門教科では、この実践の場で専門的な知識をどのように使うかという視点で学んでいます。「儲ける」「利益をあげる」とはどのようなことか。地域や世界のビジネスで活用できる実践的な知識を習得することは、進学してさらに専門性を高めること、ビジネスの現場で実践することの双方につながる貴重な経験となるはずです。

世界・地域のビジネスにつながる実践的カリキュラム

[1年生] 週7時間 [2年生] 週17時間 [3年生] 週18時間

1
年生

ビジネスの基礎を学び、社会とつなげる

- 簿記
- 情報処理

2
年生

ビジネスの現場で活用できる知識・技術を学び、地域社会で実践する

- ビジネス基礎
- アカウンティング
- 簿記
- マーケティング
- 情報処理
- プロジェクト探究

3
年生

地域での学びをさらに掘り下げ、世界のビジネスへつなげる

- アカウンティング
- マーケティング
- グローバル経済
- ソフトウェア活用
- 総合実践
- プロジェクト探究

学校設定科目

アカウンティング

アカウンティングは「会計・経理」を意味します。授業では簿記や会計の知識を実践的に学び、社会のさまざまなこととつながっている「お金」の使い方を理解することで、社会で活躍できる人材を育てます。

グローバル経済

グローバル経済では、地球規模で経済を考えます。経済の仕組みに加え、SDGsの実現やsociety5.0への対応など、社会で仕事をするための考え方も学びます。地域ビジネスを世界とつなぐことは、地域経済にもチャンスを生むことにつながります。

専北マルシェ

グローバルビジネス科の特徴的な取り組みが「専北マルシェ」です。異学年でチームとなり、自分達で交渉した地域の事業者の皆さんと連携して、実際のマルシェイベントに出店します。必要な自己資金をどう集めるか、事業者さんどのようなパートナーシップを組むか、価格を設定して、利益をどう得るか、その利益をどう分配するか。これらすべてをチームで考え、実践します。マーケティングや簿記、ビジネス基礎、情報処理など、さまざまな教科で学んだことを、実際にビジネスを営む皆さんと一緒に実践できる、まさに生きた学びの場となっています。



石巻専修大学経営学部講義・ゼミ参加

2年生の財務会計の生徒が、大学の授業やゼミナールに触れて進路選択の幅を広げるために、大学生と交流できる場を設けています。



社会人講話

これから本格的に始まる進路決定に向けて、社会人に必要なものということで、本校卒業生をはじめ、本校に係る社会人の講師を迎えて講話をしていただきます。

2年生では、インターンシップを行い職業に対する考え方や人とのつながりを学びます。また、地域や体験を通したSDGsに関する授業や企業の方を招いて出前授業をすることで、未来の自分を発見できる授業を展開しています。

地域・世界での ビジネス実践につながる 資格

- 簿記検定
 - ビジネス文書実務検定
 - 商業経済検定
 - 情報処理検定
 - リテールマーケティング検定(旧販売士検定)
 - ビジネスコミュニケーション検定
- このほか、一人ひとりのキャリアデザインにあわせた資格取得をサポートします。



未来を創るエンジニアになる

メカニック エンジニアリング科



メカニックエンジニアリング科は、時代の大きな変化があっても対応できる、エンジニアとしての根幹の知識とマインドを習得することを目的としています。

三級自動車整備士を始め、
沢山の資格取得が可能です。
危険物取扱者や各種溶接
などの本格的な資格にも挑
戦できます。ディーラー体
験学習もあり、現場での実
習は緊張しますが、とて
も勉強になります。

将来、ディーラーに就職
したいと考えこの科を選び
ました。エンジンの分解や組
み立て、溶接など専門的な
授業が多く難しいですが、
実習が多く身体を動かしま
ながら学べるので、あきず
に楽しいです。夏場の洗車は
気持ちよくて最高です。



アドバイザー 高橋 智 石巻専修大学理工学部准教授

材料に生じるストレスを、数理解析手法や数値解析の手法を応用し、予測する「応力解析と最適材料設計に関する研究」の他、3Dプリンターを活用したもののづくり教育も推進している。

「技術革新が進む中で常に必要とされるエンジニアへ」

現在、自動車業界がエンジンからモーターへの切り替えが進んでいるように、さまざまな技術革新によって、産業界は大きな変革の時期を迎えています。そして技術は常に進化し、それによって社会全体もさらに変化していきます。このような時代において、常に自分の専門性を磨き続け、新しい知識とつなげていく、技術者になれるように支援していきます。メカニックエンジニアリング科は、現代技術が集積された「自動車」を通して、様々な産業につながる知識と技術、そして技術者としてのマインドを磨いてほしいと思います。社会がどのように変化しても、常に必要とされる人材の育成。これが科名変更で私たちが一番大切にしたいことです。

技術力を高めるカリキュラム

1
年生

エンジニアの基本知識およびマインドを習得する

- 工業技術基礎 ●自動車実習
- 自動車構造 ●工業情報数理

2
年生

エンジニアとしての専門的視点を磨き、活用する

- 自動車実習 ●自動車構造
- 自動車整備 ●工業情報数理

3
年生

実際のものづくりの現場での実践を通して、エンジニアとしての技術・マインドを深める

- 自動車実習 ●自動車構造 ●自動車整備
- 機械製図 ●工業情報数理 ●課題研究

メカニックエンジニアリング科の授業

メカニックエンジニアリング科の特徴は週1回、丸1日行う実習です。

エンジニアとしての「基礎」を座学で学ぶことと、「自動車」という多くの技術を集積した機械を題材に得た知識を活用することによって、様々な産業で活用できる技術とマインドの習得につなげます。

さらに3DCAD(3次元コンピュータ支援設計)等の活用で、課題に対して解決策を検討し、設計、製作、活用というもののづくりの上流から下流までの一貫した取り組みを行います。

これらの取り組みを通して、時代の変化に対応でき、あらゆる産業で柔軟に活躍できる人材を育成します。



施設・設備

高等学校に隣接した自動車実習棟があり、一種養成施設としての要件を満たすのはもちろん一般の整備工場としての機能も備えているので機械工作、溶接作業など幅の広い作業を行うことができます。また、50記念館の1Fは第二実習場として電気、電装関係の実習を中心に行うことができます。



自動車実習棟



50記念館



取得可能な 資格

- 三級自動車整備士(総合) ●危険物取扱者(甲種・乙種・丙種)
- 低圧電気取扱業務特別教育 ●タイヤ空気充てん特別教育
- アーク溶接特別教育 ●ガス溶接技能講習 ●ビジネス文書実務検定



生徒の探究心に応えるグループ校との連携

SENSHUへ続く道

公立高校や他の私立高校にない本校の大きなメリットは、専修大学の付属校であることです。

生徒一人ひとりの興味や希望する進路等に応じて、

さまざまな学びや体験ができるメニューを用意しています。

専修大学との連携により、他校とは違う
「発展的学習」と「進路選択」を支援します

高大連携事業



専大北上からミライをひらこう！ グループ校優先入学制度

学業、生活態度など総合的に模範となる学校生活を送った生徒は
誰でも本校から系列の専修大学・石巻専修大学・専修大学北上教育福祉専門学校への推薦が受けられます。

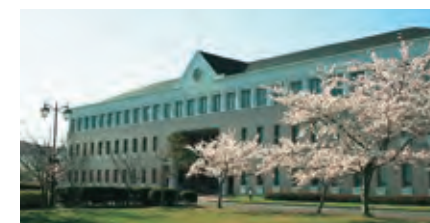


専修大学

【神田キャンパス】法学部、商学部、国際コミュニケーション学部 【生田キャンパス】経済学部、経営学部、文学部、ネットワーク情報学部、人間科学部



公式サイト



石巻専修大学

■ 理工学部、経営学部、人間学部



公式サイト



専修大学

北上福祉教育専門学校

■ 保育科、福祉介護科



公式サイト

専大北上高校の先にある専修大学

1880年開学の日本有数の伝統校です。早稲田大、明治大等とともに「五大法律学校」と称せられ、日本における法学、経済学教育の発展に貢献し、多くの有為な人材を各界に輩出し続けています。現在は、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げ、変貌する国際社会のリーダーとして活躍するための知識・思考力・人間力を育む教育に取り組んでいます。また、勉学・研究のみならず、部活動でもさまざまな部門で日本を代表する選手を輩出しています。

首都圏主要私立大学 偏差値ランキング（法学部）		
順位	大学名	偏差値
1	慶應大	72
2	早稲田大	71
3	上智大	70
3	中央大	70
5	明治大	69
6	青山学院大	67
6	立教大	67
8	学習院大	66
8	法政大	66
10	成蹊大	64
11	専修大	63
12	国学院大	62
12	日本大	62
12	明治学院大	62
15	成城大	61

全国大学 社長の輩出数ランキング		
順位	大学名	人数
1	日本大	21,814
2	慶應大	10,721
3	早稲田大	10,472
4	明治大	8,605
5	中央大	7,967
6	法政大	6,305
7	近畿大	5,904
8	東海大	5,725
9	同志社大	4,977
10	東京大	3,940
11	関西大	3,913
12	青山学院大	3,608
13	専修大	3,547
14	立教大	3,539
15	立命館大	3,391

専修大学

法学部 法律学科

山本 寿紘さん

東京都・文京区立第十中学校出身
卓球部



卒業生
voice

私は高校3年間で経験から様々な学びを得ることができました。専北では個性豊かな人たちに会いました。私はそのことを1つの出来事として終わらせるのではなく、経験として心に刻むことで、人として大きく成長することができました。また、たくさんの知識を身に付けることにより、生きる上での礎を築くこともできました。これからも学びと経験を大切にしていきたいと思っています。

専修大学

ネットワーク情報学部
ネットワーク情報学科

鈴木 彩華さん

大船渡市立第一中学校
卓球部



卒業生
voice

専大北上高校は、勉強や部活に全力で取り組める環境でした。特にSENTANや高大連携授業では自分の武器を見つけ、深めていくきっかけにもなりました。高校3年間、不自由なく部活に取り組んでこられたのは、先生方の温かい指導があったからだと思います。大学では、高校での学びを活かして様々なことに挑戦したいと考えています。そして、お世話になった方々へ恩返しできるよう励みたいと思います。

専修大学 北海道・東北地区の一般入試合格者数と合格率（令和4年度データより）

道・県	北海道	青森県	岩手県 (本校除く)	秋田県	宮城県	山形県
合格者/受験者	215/643	63/175	38/95	85/312	75/169	178/552
合格率	33.4%	36%	40%	27.2%	44.4%	32.2%

専修大学は受験生が約4万人、一般入試合格率が30%前後という難関大学です。本校生徒は、定められたカリキュラムに即して学ぶことで、**希望する生徒のほぼ全てが合格しています。**

卒業後の進路

生徒一人ひとりに寄り添った進路指導により、進学、就職ともに多様な将来への道を後押ししてきました。



公式サイト
「進学・就職の実績」ページ

進学先

本校の進学実績の特徴は、国公立大学や全国的に難関とされる私立大学にも合格者を出し、四年制大学進学者の約半数が日東駒専以上の大学に進学をしている点です。

専修大学は、司法試験・公認会計士試験・国家公務員総合職試験等の難関試験に数多くの合格者を輩出するだけでなく、就職難易度の高い、民間有力企業への就職力も強い大学です。本校から専修大学法学部へ進み、現在東京で弁護士として活躍している卒業生もいます。本校に進学することで可能性は無限に広がります。

大学

国公立大学（過去10年間）

岩手大学、岩手県立大学、北海道教育大学、弘前大学、秋田大学、宮城教育大学、山形大学、埼玉大学、宇都宮大学、新潟大学、釧路公立大学、青森県立保健大学、青森公立大学、高崎経済大学、都留文科大学、名城大学

難関私大（過去10年間）

早稲田大学、明治大学、立教大学、法政大学、青山学院大学、中央大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、大東文化大学、亜細亜大学、獨協大学、神田外語大学、國學院大學、立命館大学、関西学院大学 ほか

専修大学合格者数（過去5年間）

	2018	2019	2020	2021	2022
合格者数	28名	26名	42名	22名	21名

就職先

公務員（過去10年間） ※複数名合格している職種もあります

警視庁警察官、岩手県警察官、北上市職員、北上地区消防組合職員、航空自衛隊航空学生、陸上自衛隊自衛官

民間企業（令和4年度） ※「株式会社」等の呼称は省略しています

北上信用金庫、TDK秋田、アイ・エス工業、敬和会、ケー・アイ・ケー、雄勝セラミックス、中野商店、ベスト、キオクシア岩手、みちのくジャパン、スパット北上、東綱スチールコード、岩手ヤクルト工場、ヤマト運輸、ジャパンセミコンダクター、ケミコン東日本、JMMエンジニアリングサービス、水沢信用金庫、リベスト、TBソーテック東北、岩手江刺農業協同組合、岩手ふるさと農業協同組合、清和会 奥州病院、アイシン東北、ハビネス、銀河フーズ、キタセキ、渡嘉商店、みちのくクボタ、TDS、利久、岩手銀行、岩手トヨタ自動車、岩手スバル、日産プリンス岩手販売、岩手日産自動車、岩手日野自動車、佐川急便、いわちく、アストリア、ANA FESTA、石巻信用金庫、カネシメイチ、東日本旅客鉄道



首都圏大学ツアー

短期大学（過去5年間）

岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、山形県立米沢女子短期大学、盛岡大学短期大学部、修紅短期大学、仙台青葉学院短期大学、武蔵丘短期大学 ほか

各種学校（令和5年3月卒業生）

専修大学北上福祉教育専門学校、岩手県立産業技術短期大学校、岩手県立二戸高等看護学院、水沢学苑看護専門学校、盛岡医療福祉スポーツ専門学校、盛岡外語観光＆ブライダル専門学校、盛岡情報ビジネス＆デザイン専門学校、上野法律ビジネス専門学校、北日本医療福祉専門学校、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ、岩手理容美容専門学校、国際医療福祉専門学校、国際航空専門学校、菜園調理師専門学校、岩手県立千厩高等技術専門学校、青森県立弘前高等技術専門学校、花壇自動車大学校、仙台医療秘書福祉専門学校 ほか



就職状況（令和4年度）

	男子	女子	合計
就職希望者数	36	24	60
内定者数	36	24	60 (100%)

（民間企業56、公務員4）



進学

普通科 大場 隆也さん
千葉県・松戸市立第六中学校出身
卓球部

法政大学

法学部法学科

高校入学当初から法政大学を目標にし、3年間努力をしてきました。専北は、部活動にも勉強にも熱心に取り組める環境でした。支えてくださった先生方、家族や友達には感謝しかありません。

私達の学年では修学旅行がなく制限された日が多かったです。しかし、それ以上に学校生活での思い出が濃かったと思います。大学では高校での学びを活かして理想の自分に近づけるように頑張ります。



進学

普通科 伊藤 月渚さん
北上市立上野中学校出身
茶道部

岩手県立大学

看護学部看護学科

高校入学時から、卒業後は進学して看護を学ぶことを目標に、3年間勉強と部活動の両立を頑張りました。自分の思いを言葉にすることに苦労しましたが、先生方の手厚い指導や家族・友達からの応援のおかげで合格することができたと思います。

大学では、今まで学んできたことを活かし様々なことに挑戦していきたいと考えています。そして将来は、不安や悩みを持つお母さんを一人でも多く笑顔にできるような助産師になりたいです。



進学

普通科 藤村 香穂さん
北上市立北上北中学校出身
吹奏楽部

岩手県立大学

ソフトウェア情報学部

私は高校生活において部活動と学業を両立するために、無駄な時間を生み出さないよう工夫しました。

両立するのはとても難しかったですが、吹奏楽部の仲間・顧問の先生が近くで支えてくださり、第一志望の学校に合格するという目標を達成することができました。

大学では、高校での学びや身に付けた力を活かし、新しいことに挑戦し、自分が思う将来像に近づけるように努力し続けます。

卒業生VOICE

Messages from Graduates



就職

普通科 伊藤 蓮さん
北上市立北上中学校出身
硬式野球部

北上信用金庫

私は、この3年間自分の進路についてとても悩みました。しかし、地域の方たちと多くかわかることできる仕事に魅力を感じ、北上信用金庫を選びました。先生方にはたくさん面接練習やアドバイスをしてもらい、自信をもって面接に臨むことができました。無事に内定をいただくことができました。

今後は、高校で培ってきたことを活かし、地域に貢献できるよう頑張っていきたいです。



就職

商業科 高橋 優奈さん
北上市立江釣子中学校出身
吹奏楽部

日本郵便株式会社 東北支社

この職業に就くことができたのは、進路についてしっかり向き合ってくれた先生方や家族、友人の支えがあったからだと思います。特に、面接練習では多くの方々からの確かなアドバイスをいただき、本番に挑むことができました。

今後は、高校での学びを十分に活かし、今までお世話になった方々へ感謝の気持ちを忘れずに頑張ります。



就職

自動車科 伊藤 成哉さん
北上市立江釣子中学校出身
柔道部

トヨタ自動車東日本株式会社

私がトヨタ自動車東日本に就職することができたのは、先生方の手厚いサポートや、いつも支え、励ましてくれた家族や友人のおかげです。

特に面接練習では多くの先生方からの確かなアドバイスをいただき、自信をもって挑むことができたと思います。

今後は、支えてくれた先生方や家族、友人への感謝の気持ちを忘れずに、高校3年間で経験したことを活かし、就職先でも頑張っていきたいです。

CLUB ACTIVITIES

やりたいことに、一生懸命。
専大北上では、さまざまな部活動に
打ち込むことができます。



男子サッカー部



大会成績

2021年度
岩手県高校総体 優勝
岩手県高校サッカー選手権大会 優勝
I-Youth Soccer League 優勝

2022年度
岩手県高校総体 第2位
岩手県新人大会 優勝

指導者Message

小原昭弘 監督

この北上から、岩手そして日本の高校サッカーを代表するようなチームになることを目標に頑張っています。

女子サッカー部



大会成績

2021年度
全日本高校女子サッカー選手権出場(6年連続出場)
東北新人大会 4位

2022年度
岩手県高校総体 優勝(9大会連続)
東北高校サッカー選手権大会 3位
東北新人大会 3位

指導者Message

佐藤徳信 監督

私たちは楽しく、真剣にサッカーに取り組んでいます。全国で勝ち上がれるチームを目指しています。

体操部



大会成績

2021年度
岩手県高校総体 団体 優勝
個人総合、種目別完全優勝

2022年度
岩手県高校総体 団体 準優勝

指導者Message

松本和範 監督

昨年で全国大会出場40年連続となりました。経験者も初心者も体操が好きな仲間が集い、動画を見たりお互い教えあったりしながら練習しています。それぞれの目標で頑張ります。

ソフトボール部



大会成績

2021年
岩手県選抜大会 優勝
岩手県高校総体 ベスト8
岩手県新人大会 ベスト8
東北私学大会 ベスト8

2022年
岩手県高校総体 3位

指導者Message

鈴木孝貴 監督

ソフトボールという競技を通して、「上手いチーム」ではなく、「人として強いチーム」を目指しています。困難があっても、それに打ち克つ心と感謝の気持ちを持って、日々の練習に全員が全力で、そして笑顔で取り組むのが、本校ソフト部の魅力の1つです。志高く、一緒に青春時代を熱狂しましょう!

硬式野球部



大会成績

2021年度
春季岩手県大会 ベスト8

2022年度
秋季岩手県大会 準優勝
東北大会 出場

指導者Message

及川将史 監督

春・夏通算6度、甲子園大会出場経験のある伝統あるチームです。日本一という大きな目標に向かってチーム一丸となります。

卓球部



大会成績

2022年度
岩手県高校総体
団体優勝・ダブルス優勝・シングルス優勝
岩手県新人大会
団体優勝・ダブルス優勝・シングルス優勝

指導者Message

野田春輔 監督

高校日本代表2名をはじめ、大学や実業団で活躍する選手を多数輩出しています。

陸上競技部



大会成績

2022年度
岩手県高校総体
男子1500m 4位・5000m 2位
女子4×400mR 6位
岩手県新人大会
男子800m 優勝・1500m 優勝
女子100m 3位

指導者Message

佐藤歩 先生

短距離・長距離20名の部員で日々切磋琢磨し陸上競技に取り組んでいます。陸上競技の魅力の1つには「走・投・跳」といった多くの種目の中から競技を選択できることが挙げられます。大きな目標に向かって一緒に頑張ります。

吹奏楽部



大会成績

2022年度
岩手県吹奏楽コンクール 金賞・代表
マーチングバンド東北大会 金賞・代表
マーチングバンド全国大会 銅賞

指導者Message

常任指揮 熊谷和彦

総合芸術である吹奏楽とマーチングを通して、観客もプレーヤーも楽しむことのできる作品作りを目指しています。経験者はもちろん、初心者の方さんも大歓迎です。たくさんの仲間とともに切磋琢磨し、特別な3年間にしましょう!

軟式野球部

岩手県高等学校総合体育大会

8大会連続優勝!



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



ハンドボール部



レスリング部



剣道部



柔道部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



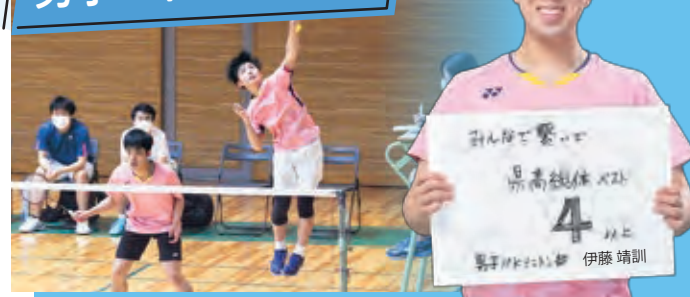
美術部



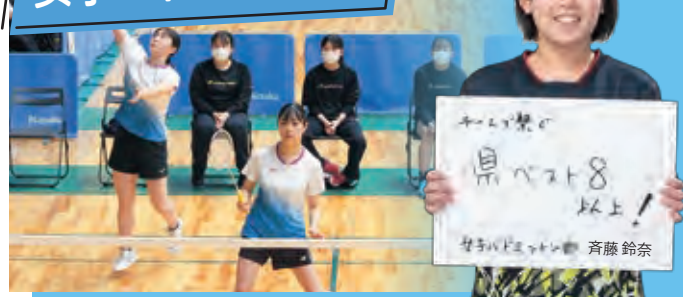
書道部



男子バドミントン部



女子バドミントン部



茶道部



郷土芸能部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



総合探究部



自動車部



学校生活紹介

School Life

学びに、行事に、真剣勝負。
充実した学校生活を送ることができる
専大北上の1年をご紹介します。



School Photo Collection



高等学校等就学支援金制度について

以下に該当する世帯は国からの就学支援金を受給できます。

私立高校授業料実質無償化の判定基準 令和2年7月分以降（新しい判定基準）

次の計算式（**両親2人分**の合計額）により判定

計 算 式

市町村民税の課税標準額 × 6% — 市町村民税の調整控除の額

※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。

上記による
算 出 額

＜ 154,500 円 ＞ 支給額：最大 396,000 円

＜ (154,500 円以上) 304,200 円 ＞ 支給額： 118,800 円

ご自身の課税標準額などはマイナポータルで「あなたの情報」から確認できます。（マイナバーカードが必要です。）



マイナポータルHP

引用：参考資料「文部科学省 私立高校実質無償化リーフレット」

就学支援金を活用した負担金（年額）の例

- ・学校に納付頂く金額：（学校納付金 436,000 円＋委託徴収金 56,000 円）＝ **492,000 円** …… ①
- ・就 学 支 援 金： **396,000 円** …… ②

自己負担となる年間の金額 ①－②＝ **96,000 円**（※一例です）

よくある質問

Question and Answer

初めての高校受験・進学はお子さんも保護者さんも不安なもの。
専大北上に寄せられる保護者の皆さまからの質問にお答えします。

Q

専願と併願のちがいは何ですか？

A

「専願」は本校を第一希望として、合格したら必ず入学する生徒が受験します。「併願」は他校も受験することができます。

Q

専修大学・石巻専修大学にはどうすれば合格できますか？

A

本校には付属校推薦制度があります。受験するには大学側が要求している評定平均値を満たすことのほか、本校独自に定められている推薦基準を満たす必要があります。

Q

将来、進学なのか就職なのか、どんな職業につきたいのか、まだ全然決まっていませんが、入学すると明確になるでしょうか。

A

大丈夫です。本校では、以下の理由から在校中に自分の進路を明確にし努力する多くの生徒がいます。

- ① 部活動と勉学に熱心に取り組む生徒が多く、その影響を受け、「何か」に取り組む意欲が生まれる。
- ② 探究授業を通じ、自ら考え、動くことで何かの「成果」を得る喜びを実感できる。
- ③ 高大連携事業で「大学授業を先取り体験」し、大学での勉学に興味を持てる。
- ④ 専修大学の付属高校であることから、大学への進学意欲が高い生徒が多く、その影響を受け進学意欲が高まる。

Q

北上市以外からの電車通学になるのですが、通学は困難ではないですか。

A

通学時間帯の電車本数は比較的多く、駅からの徒歩時間もおよそ15分と電車通学が十分可能な立地です。なお、本年度は、全校生徒805名中、電車通学者は280名（駅別通学者数は、花巻駅54名、水沢駅64名、一ノ関駅8名等）です。

その他、遠慮なく入試広報部までお問い合わせください。



公式サイト
「よくある質問」ページ

新しい専大北上の奨学生制度 全ての生徒を対象に頑張る生徒を応援します！

学業奨学生

1年時は入学試験の成績により選考、2・3年時は指定する外部模試の成績により選考。

S奨学生	専願・併願	150,000円
A奨学生	専願・併願	120,000円
B奨学生	専願・併願	90,000円

奨励奨学生

学業奨学生・自己推薦奨学生以外で、高校生活全般において他の模範である2・3年生を対象。

奨励奨学生	50,000円
-------	---------

自己推薦奨学生

社会活動・スポーツ活動・文化活動などに優れた実績のある生徒を対象。

S奨学生	専願	150,000円
A奨学生	専願	120,000円
B奨学生	専願	90,000円
C奨学生	専願	60,000円 (初年度のみ)



私立高等学校生徒等奨学給付金

低所得世帯の授業料以外の教育費の負担を軽減するため、基準日（7月1日）に要件を満たす高等学校の生徒の保護者等に対して、都道府県より給付金が支給されます（返還不要）。

区分	給付額（年額）
生活扶助受給世帯	52,600円
非課税世帯・第1子	137,600円
非課税世帯・第2子以降	152,000円

※令和5年度岩手県給付額

主な受給要件

- ・保護者等全員の県民・市町村民税所得割額が非課税の世帯（生活扶助受給世帯を含む）
- ・児童福祉法による見学旅行費または特別育成費が措置されていないこと
- ・生徒が基準日（7月1日）に在学していること など。

建学の精神 『報恩奉仕』

様々な恩に感謝し、報いる気持ちで社会に奉仕する人格を形成する

校訓 『質実剛健』『誠実力行』

飾り気がなく、真面目で強くたくましい姿

真心をもち、目標に向かって努力し続ける姿

スクールミッション

北上学園が北上市に存在することの意義を再確認し、その役割を十分に認識して実践する持続的活動に取り組むことにより、高校は、地域社会のニーズに合わせて、より具体的に地域に根ざした教育活動の充実・推進強化を図り、教育内容の改善・教育力の向上に取り組む中で、社会に有為な人材の育成に努める。

スクールポリシー

ディプロマ ポリシー

本校は卒業所要単位を取得し、学修成果として次の能力を得られた者を卒業として認定します。

- 地域、そして世界の様々な課題に対して、常に当事者意識を持ち、解決に向けて向き合う力
- 多様な違いを尊重し、誰とでも繋がれる力
- 健全な心身のもと、自分の資質をより伸ばそうとする力
- 将来の夢の実現に向け、深く考え行動できる力

カリキュラム ポリシー

高校3年間でディプロマポリシーに基づく力を育てるために、以下の教育内容を実践します。

- 教科学習では、知識・技能に加え、その知識・技能を社会や世界に繋げる「未来を創る力」を高める授業を実践します。
- 地域社会と有機的に繋がりを、学んできたことを活用し、未知へ対峙する力を養います。
- 様々な違いに対して、ICTを含めた知識・技術を活かし、それぞれが自分らしく学べる学修を行います。
- 教育課程内・課程外を問わず、一人ひとりが常にチャレンジする機会を設け、よりよく生きるための挑戦を支援します。
- 常に「自分軸」を大切にし、自分らしいキャリアの実現に向けた支援を行います。

アドミッション ポリシー

本校はディプロマポリシーに基づく人材を育成するため、以下の姿勢を持つ生徒を入学者として認めます。

- 常に新しい知識や経験を得ようとする姿勢
- 身に着けた知識や技術を活用し、地域・世界をよりよくしようとする姿勢
- 違いに対して偏見を持たず、様々な人と繋がろうとする姿勢・自らの理想をもち、その実現に向けて挑戦しようとする姿勢
- 自らの理想をもち、その実現に向けて挑戦しようとする姿勢

学校沿革

昭和 26年 4月	黒沢尻女子高等学校創立	昭和 38年 7月	専修大学北上高等学校に校名変更
29年 4月	商業科を設置	43年 4月	自動車科を設置
31年 11月	北上商業高等学校に校名変更	令和 3年 10月	高校創立70周年記念式典
36年 6月	専修大学付属北上商業高等学校に校名変更	令和 4年 4月	グローバルビジネス科設置
37年 4月	普通科を設置	令和 5年 8月	新校舎完成



目標を持ち
実現できる
自分を見つける

理事長 宮岡 孝之

専修大学法学部卒
弁護士
専修大学法科大学院教授

皆さんの専大北上での達成目標は何ですか。

難関大学に進学する、一流企業に就職する、部活で活躍するなど。目標が高いほど、日々充実した生活であることが必要となります。目標達成のために、道筋を自分で考えて、実行することが成功の近道。

入学し、卒業する時には、皆さんが目標を達成して、専大北上に来て良かったという充実した学園生活が送れるよう、教職員で支援を続けます。



生徒一人ひとりが主役となる
光り輝く未来に向けて
一緒に進みましょう

校長 阿部 伸

早稲田大学教育学部卒
県立高校校長を経て現職
岩手県スポーツ指導者協議会副会長等を
歴任

今、世の中が大きく変わっていく中、専大北上高校も「学び・環境・マインド」と大きく変わります。

新しい校舎で…新しい学びの中で…、より自分らしい学びを実現します。

明確な目標がある人も、これから自分に合った目標を探す人も、専大北上高校での3年間の学びの中で、多様な人の応援のもと、様々な活動を実践することによって、必ず打ち込めるものに出会います。

そんな専大北上高校で、楽しい3年間を送り、輝く未来と一緒に創りましょう。



専修大学北上高等学校

SENSHU University Kitakami High School

〒024-8508 岩手県北上市新穀町二丁目4番64号
TEL(0197)63-2341(代)FAX(0197)63-7458
(入試問い合わせ) kouhou@senshu-u-kitakami.ed.jp
URL <https://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

